建設部

建設部

平成22年度(2010年度)6月補正予算案の概要

(1) 予算のポイント

予算編成にあたっての背景・課題

- ・ 1960年後半から急激に進んだ都市化に伴い整備された道路や橋梁などの道路施設は、 概ね20年後に施設更新のピークを迎え、膨大な維持管理費が必要となります。限られた予 算を有効に利用し、新たな道路を整備するにあたり、渋滞の緩和が見込まれるなど投資効 果の高い路線を選択して整備を進めて行くことが求められています。
- ・ 高齢社会を迎え、誰もが不自由なく移動できることや、環境負荷の少ない移動手段が 求められています。そのため、公共交通の充実や自転車利用の促進を図る必要がありま す。

予算編成の考え方

中期経営計画の重点目標である「自転車利用の促進」を達成するために民間自転車駐車場の整備支援を実施します。

誰もが移動しやすいまちを目指して、公共サイン(案内板)の設置を行います。

また、町田駅周辺のペデストリアンデッキ(地上2階部分の歩道)の補修・耐震化を進め、安全・安心に中心市街地を歩けるまちの整備に取り組みます。

主な事業費

- 民営自転車駐車場助成金(駐輪場を設置する民間の事業者に助成します) 10,000千円
- 公共サイン整備工事(市内の主要施設への案内板を3基設置します)
- ○ペデストリアンデッキ補修工事

9,000千円 80.000千円

○ 設計委託料(ペデストリアンデッキの補修)

19,000千円

JR及び小田急町田駅周辺の ペデストリアンデッキ



(2)6月補正予算総括表

一般会計 (単位:千円)

款	項	目	補正前の額	補正額	合計	補正の内容		
8	土才	ᡮ費						
	1 土木管理費							
		1 土木総務費	129,432	9,000	138,432	道路管理費		
	2	道路橋梁費						
		1 道路橋梁総務費	96,900	0	96,900			
		2 道路維持費	703,147	99,000	802,147	道路維持費		
		3 道路新設改良費	1,663,268	138,652	1,801,920	道路新設改良費		
		4 橋梁費	121,056	0	121,056			
		5 街路灯費	237,540	0	237,540			
		6 交通安全対策費	168,949	14,000	182,949	自転車対策費		
		7 水路費	28,000	0	28,000			
	3 都市計画費							
		3 街路事業費	1,413,000	4,000	1,417,000	都市計画道路築造事業費		
11	1 災害復旧費							
	2	公共土木施設災害復	旧費					
		」 道路等災害復旧 1 費	2	0	2			
É	<u> </u>	計	4,561,294	264,652	4,825,946			

建設部予算(一般会計)財源内訳

(単位:千円)

	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
補正前の額	4,561,294	368,100	1,208,013	350,000	445,007	2,190,174
補正額	264,652	0	42,351	20,000	99,000	103,301
合計	4,825,946	368,100	1,250,364	370,000	544,007	2,293,475

(3)事業の説明

一般会計 款 8 項 1 目 1 土木総務費

2 道路管理費9,000 千円担当 道路管理課予算書 27ページ

財源内訳国庫支出金都支出金市債その他一般財源00009,000

町田駅周辺の中心市街地では、市民や来街者を公共施設などの主要施設に案内するための公共サイン(案内板)の設置を進めています。

主な事業費 公共サイン整備工事費 (3基) 9,000千円

	設置箇所	設置基数
平成19年度	12	27
平成20年度	16	16
平成21年度	20	20
平成22年度(予定)	2	3
合計	50	66



款 8 項 2 目 2 道路維持費

2 道路維持費

担当 道路補修課

99,000 千円

補修課 予算書 27ペー							
財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源		
	0	0	0	99,000	0		

町田駅周辺のデッキ(地上2階部分の歩道)は、昭和50年から平成4年の間に完成しました。 完成後30年以上が経過し、一部のデッキでは、パネル(車道から見た天井部分)の腐食や、 デッキの雨どいの老朽化などが進行しているので、順次補修工事を行っております。

【主な事業費】 設計委託料 19,000千円

ペデストリアンデッキ補修工事費 80,000千円

款 8 項 2 目 3 道路新設改良費

1 道路新設改良費

担当 道路整備課

138,652 千円

整備課予算書 27ページ財源内訳国庫支出金都支出金市債その他一般財源042,35120,000076,301

市道の拡幅整備を行い、歩行者と車両が安全で円滑に通行できるようにする事業です。

主な事業費 用地購入費 51,652千円

物件補償料 8,000千円準幹線補助道路改良工事費 49,000千円

款 8 項 2 目 6 交通安全対策費

2 自転車対策費

担当 交通安全課

14,000 千円 予算書 27ページ

2A T M								
財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
	0	0	0	0	14,000			

自転車は環境に優しく、便利な交通手段として多くの方々に利用されています。しかし路上 に置かれてしまうと景観を乱し、歩行者や体の不自由な方などが安全に通行できなくなってし まいます。

町田市では、路上に置かれた自転車の減少と快適な自転車利用のため、民営自転車駐車 場助成事業や自転車駐車場の整備を行っています。

主な事業費① 民営自転車駐車場助成金

(民営自転車駐車場設置に対する助成費用 1件)・・・10,000千円

町田市民営自転車駐車場助成要綱に基づき、駅前に自転車駐車場を整備する 民間の事業者に助成を行います。

助成金を交付し整備された民営自転車駐車場。



主な事業費② 自転車駐車場整備計画策定委託料

(自転車駐車場設置のための市場調査費用 1か所)・・・4,000千円

駅周辺の自転車利用の状況や駐輪場の活用状況等を調査するための費用です。 得られたデータを活用し、有効な自転車駐車場整備を行います。

款 8 項 3 目 3 街路事業費

1 都市計画道路築造事業費

4,000 千円

担当 道路整備課

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	0	4,000

都市計画道路を整備するために購入した土地を、道路が開通するまでの間、管理するための費用です。

主な事業費 道路予定地等管理工事費 4,000千円